

(19) 2011年(平成23年)8月17日(水曜日)

大人も子供も川の自然満喫

帯広川 体験イベントに51人参加



帯広川の自然体験に参加した子供と保護者、準備したメンバーら

帯広の西21新興町内会(柏谷和夫会長)の子供会と帯広川伏古地区子ども水辺協議会(関川三男会長)共催、NPO十勝多自然ネットワーク後援で「体感帯広川 川流れ」イベントが6日、西21南2の帯広川で行われ、子供22人と大人29人の計51人が川の自然を満喫した。

川での安全確保について指導の後、ライフジャケットとヘルメットを着けて、まず浅瀬に放流した約50匹のニジマスを網ですくって観察、続いて虫取りや深さ50センチほどの深場での川流れを楽しんだ。

河川整備基金と市の助成を受けて実施、地元のほかからも7人の小学生が参加した。

幕別町の渡辺琉唯君(6歳)は「ニジマスは泳ぐのが速いけど捕まえることができた」と目を輝かせ、保護者たちは

「帯広川でのサケ稚魚の放流や川流れなどについて新聞報道で知っていた。今回参加できてよかった」と喜んだ。

この日は朝から気温が上昇し川遊びには最適だったが、水量が少なく、役員らは前日からニジマス放流用のプールの準備などに奮闘した。